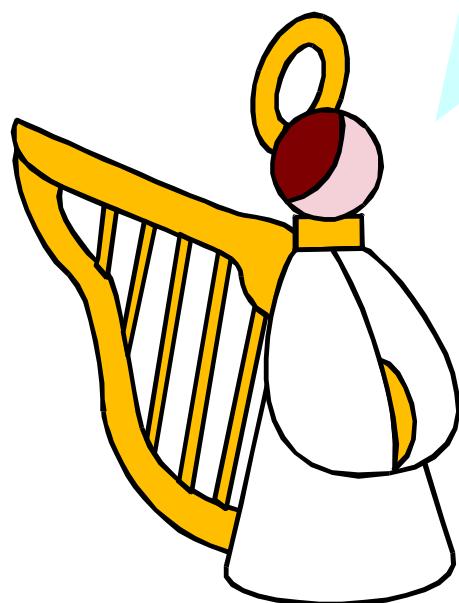




入園のしおり

保護者必読



学校法人 聖華学園

マリア・モンテッソーリ幼稚園

※ 幼稚園とはどんなところか？

幼稚園は3才から小学校入学までの幼児を入園させて教育を行う学校です。

文部省から認められている学校機関であり学校教育法に示されている目的に基づいて幼児を保育し適切な環境を与えてその心身の発達を助長することを目的としています。

従って幼稚園は幼児に対して

- 1、心身の健康に関する領域（健康）
- 2、人とのかかわりに関する領域（人間関係）
- 3、身近な環境とのかかわりに関する領域（環境）
- 4、言葉の獲得に関する領域（言葉）
- 5、感性と表現に関する領域（表現）

の五領域にわたつて総合的な指導を行い基本的な生活習慣と望ましい人格形成の基本を造る所です。

※ モンテッソーリ幼児教育法の実施

又、本園に於いては、全園児対象にモンテッソーリ教育法を採用し、最もふさわしい時期に、最もふさわしい作業を通して、幼児が自分の中に持っている内的生命力をのばしてゆくことを助けます。

※ レディネス・コースについて

学校教育法に定められている「3才以上の幼児を・・・」の枠外で2才児対象にモンテッソーリ教授法に添った保育を行います。

2才・3才の「敏感期」に於ける最も大切な時期にモンテッソーリの科学的かつ、系統教育をし、次の段階へのレディネス保育を目的として行います。

※ 本園の方針について

カトリック精神に基づく保育により愛に満ちた正しい人間を造ることにあるが、その基礎としての家庭との協力がぜひ必要です。

園長の話、その他幼稚園から配られるプリント、雑誌等によってカトリック幼児教育への理解を深めて下さい。

※入園までにどんな準備が必要か

(A) これだけは出来るとよい

1、自分の身支度等、出来るだけ自分で。又、しようとする。

2、自分の持ち物を見分ける。

3、独りで用便の始末が出来る。又、しようとする。

毎朝当園前に排便する習慣をつける。

女児は必ず紙を使う。

いきたい時は先生に言う。

尚、幼稚園では「おてあらい」という名称に統一している。

4、ひとりで手を洗う、うがいができる。又、しようとする。

5、ひとりで鼻をかむことができる。又、しようとする。

6、自分の名前をよばれたら「ハイ」と返事ができるように。

(B) これだけ用意すること。

1、おべんとう箱・はし・はしばこ・スプーン等子供の状態に応じて
適切にえらぶ。(子供が自分で扱えるもの)

2、持ち物、衣類等は一つ一つ必ず記名する事。

◎ 入園したらどんなことに注意するか?

1、制服は登園する時から帰宅するまで着用する。

2、登降園はスクール・バス利用。

園より定めたバス停は変更する場合がありますのでご家庭のご協力を
お願い致します。

3、降園時間及び、お弁当・給食・おやつについては下記の表の通りです

曜日	月	火	水	木	金	土
降園時間		2時	12時		2時	
弁当・給食・おやつ		給食(弁当も可)	おやつ		給食	

お弁当開始時期は大体4月中旬頃です。

土曜日は休園です。

4、入園式の次の日から、付添いの方は保育期間中には担任の許可無く室
内に入れません。

降園の際、園児が外に出たとき担任教諭の許可を得て室内に入って絵
画等を見ることは差し支え有りません。

- 5、入園当初の幼児は成人の考える以上に神経を使い疲労するものですから、帰宅したら自分から話そうとしないかぎり、園で何をしたか質問責めにしないように静かに休ませてあげてください。
- 6、毎日園からのお便り等がないか、よくカバンの中を調べてください。ご家庭からのお手紙等提出物は、必ずお子様の手でカバンに収納させてください。レディネス児の場合でも、お子様の了承のもと出し入れをご一緒にに行ってください。又、園からの便りの読み落としが無いよう、ご注意ください。尚、園から出される印刷物、お知らせ等は全て園だよりファイルに保管されると便利です。
- 7、登降園に際しては、朝バスに乗るまでと帰りのバスを下りたらご家庭の責任です。それぞれのバス停までご父兄が送り迎えしてください。
(交通安全規則参照)
- 8、子供の状態についてはいつでも先生に直接、なるべく詳しくお知らせ下さい。但し、保育時間中に先生と話をしたり、電話で呼び出すことは避けてください。電話は午後4時以降にして下さい。
- 9、不必要なお金は絶対に持たせないで下さい。

◎ 友だち問題

- 1、ご家庭に帰ってから友だちと遊ぶときは、お母さん同士で連絡を取りあやまちが起きないように気をつけてください。
- 2、外へ遊びに出る場合は必ず家人に行き先を言う習慣をつけさせてください。
- 3、子供たち同志が仲良くなるように、お母さんたち同志も仲良くしましょう。

◎ お弁当、給食について

- 1、園からの連絡がありましたら、お弁当をもたせてください。
- 2、お弁当の大きさ、量等は子供に応じてお作りください。おかずは栄養が偏らないように心がけてください。家ではこんなもの食べないからとおっしゃらずに、そういうものこそ少しずつお入れください。案外子供たちは、園では他の友だちと一緒に食べることでいっぱい、好き嫌いを言う暇がないものです。

3、週4回（月）（火）（木）（金）に給食を取り入れております。お母さんの心のこもったお弁当持参で大喜びの幼児たちですが、一方給食では、皆と一緒にものを集団で食べる

とき、好き嫌いを言っている暇もなく何でも食べられるようになってしまいます。

※但し、月・火のみお弁当をご希望される方は、それでも結構です

◎ 休ませてほしいとき

- 1、休む場合は前もって書面で欠席届を提出して下さい。病気欠席する場合は、必ず早い目に園にお知らせください。休んだあとの登園は、必ず医師の許可を得てからにしてください。
- 2、伝染病にかかったときは、すぐに園にお知らせください。
- 3、風疹、麻疹、耳下腺炎、水痘、その他医師より出席停止の診断を受けた病気は、医師の証明があっても欠席日数に数えます。証明書は必ず園に提出してください。

◎ 保育料について（月額）

保育料	レディネス児	25, 000円
	年少児	18, 000円
	年中・年長児	16, 000円
教育研究費	1, 000円	
バス負担費	3, 500円	
体操諸費	3, 000円	

この他年中児と年長児は卒園積立金として、それぞれ1,000円と1,500円を毎月積み立てております。

◎ お祈りと賛美歌について

キリスト教幼稚園の特色としてお祈りをさせ聖歌を歌います。

なぜお祈りをさせ聖歌を歌い聖書のお話などを、聞かせたりするかを簡単にご説明致しましょう。

”頭のよい子に育てましょう””丈夫な健康な子供に育てましょう”と盛んに呼ばれている今日ですが、教育に何かが欠けていると多くの人が感じている現状です。知育・体育に熱心な親や先生も、德育のこととなると力を入れたいと考えても戸惑ってしまうのが現実ではないでしょうか。

角度をかえてこの事実を眺めてみると、欠点だらけの人間が自らの力でほかの人の教育をしようと力みすぎた結果といえないでしょうか。

子供を教育するということは、建て物を作ることの様に人間の工夫と努力だけでは成し得ないものです。生命と心を宿している一個の人間を育て、導いていくためにはあまりにも親も教師も無力なのです。

教育は、神と人との共同の業であることを忘れてはなりません。

教育はよき社会人としての教養と技術と人格を培かい健康な幸福な社会生活へと準備させ導くことと言えると思いますが、そこには神と多くの人々との交わりが不可欠のものとなります。たとえ、人間同志の交わりの技術を身につけ上手に付き合うことを頭で理解しても、神との交わりを通し学び得た他人と接する心がなければ、円満な社会生活を営むことができないでしょう。すべてのことに先んじてどのような教科の土台にもこの神との交わりの心があるべきだと私たちは考えるのです。お祈りをし聖歌を歌い神のことについて学ぶのは、神と人間との根本的な関係をよく理解し神と交わることによって自らを高めるためなのです。幼な子が、可愛い手を合わせお祈りをし聖歌を歌っている姿は、単なる感傷的な美しさではありません。最も素朴な人間の美しさなのです。

アウグスチノという聖者は、”祈ることを知っている人間は生きることを知っている人だ”と書き残しています。宗教的情操は、お子様の心を豊かにし波風の多い人生の支えになることでしょう。

幼稚園における祈り、聖歌などの宗教的なものに深い御理解と御賛同を頂けたら幸いです。

◎ だれも見ていなくても・・・。

本園のしつけをささえているものとして「だれも見ていなくても神さまだけは見ておられる」という原理をあげることが出来ます。

幼い子供の心にも「育ちつつある良心」があることを忘れてはなりません。

その芽ばえと成長は「だれも見ていなくても・・・神さまだけは見ておられる」という考え方によってうながされるものと考えます。うらおもてのないかけひなたのない行いに導くしつけを行い「だれも見ていなくても・・・」という考え方を植えつけたいと願っています。

本園では、在学中に神とまわりの人々に「ありがとう」と「ごめんなさい」をすなおにいえる子供に育てたいと念じています。それは人生の最も大切な時期である幼児期に、この心を培い得たら生涯その子供は神と周囲の人びとから祝福と敬愛を受けるにちがいないからです。「だれも見ていなくても・・・」という考えはごく自然にすなおに「ありがとう」「ごめんなさい」と言える心を生み出してくれるのです。

キリスト教幼稚園は、しつけがきびしいとよくいわれますが実はきびしいのではなくしつけのよりどころを確信して徹底しているのです。

この「だれも見ていなくても・・・」という幼稚園のしつけの原理を、お認め頂き明るい朗らかなしっかりした子供にともども育ててゆきたいと思います。

環境衛生委員会のきまり

入園を間近に控え、お母様方には何かと準備でお忙しいことと思います。4月から始まります園生活におきまして、まず必要な事項をお知らせ致します。よくお読み頂き、子供たちが快適かつ安全な園生活が出来ますよう、ご協力をお願い致します。すでにご兄弟がいらっしゃるご承知の方も、今一度熟読して頂きますようお願い致します。

1. 衛生面について

- ・ハンカチは出来るだけ水分の吸収しやすいものを持たせて下さい。(2枚)
- ・ティッシュは無地で白いものを持たせて下さい。(ティッシュにも記入して下さい)
- ・ティッシュとハンカチはポケットに入れて下さい。
- ・爪・頭髪は短く清潔に、女児の長い髪は出来るだけ束ねるようにして下さい。
- ・朝食欲がなかったり、熱っぽい場合の登園は見合わせて下さい。
- ・その日の体調の変化はメモで担任までお知らせ下さい。

2. 服装について（写真参照）

- ・ソックス・ハイソックスは園指定のものを着用して下さい。(冬期の女児タイツは白のものを着用して下さい)
- ・毛糸のパンツを重ねる時は、白か紺の無地のものにして下さい。
- ・帽子のゴムが伸びたり切れたりした場合は、速やかに取り替えて下さい。
- ・身に付けるものにはすべて名前を記入して下さい。
- ・ジャンパー・レインコート・傘は不要です。長靴は靴箱に入る長さにして下さい。
- ・衣替えについて

夏服：6月1日

男児…半袖ブラウスにズボン（夏用）

女児…半袖ワンピース

帽子…麦わら帽子

冬服：10月1日

男児…ブラウスにズボン（冬用）・ブレザー

女児…ブラウスにジャンパースカート（ポケットが右にくるよう着用して下さい）・ブレザー

☆衣替えの前後は気温にあわせて上着を脱着して下さい。

☆ベスト・セーターは適宜着用させて下さい。

3. おもらしについて

おもらしをした場合は、さっと水洗いをしてビニール袋に入れて渡します。ご家庭にて再

度洗って下さい。園の下着は速やかにご返却下さい。(ソックス・下着にも記名をお忘れなく)

4. お弁当について（全てに記名）

- ・お弁当箱はふたが重なるものにして下さい。
- ・楊枝は先がとがっていて危険ですので、使用しないで下さい。
- ・箸・スプーン・フォークのいずれかお子様の使用するものを（給食の場合もメニューをご覧の上、その日必要なものを）1つ入れて下さい。3点セットは不要です。
- ・フルーツを入れる場合は別容器に入れず、お弁当箱内にまとめて下さい。
- ・特にレディネス・年少のお子様はお弁当箱・箸箱・布製の袋等、一人で開け閉めができるものとして下さい。また、お弁当の量も各々のお子様に合った量にして下さい。
- ・ナフキンはいつも清潔にして一枚お持たせ下さい。
- ・箸・箸入れ・コップ・歯ブラシは名前を刻むなどして消えないようにして下さい。
- ・栄養のバランスを考えて、また、その日の子供の体調に会わせて質・量を考慮して下さい。
- ・幼稚園での昼食はあくまでも華美にならないように、又腐らないもの・火を通したもの・汁気のないものを入れて下さい。又、菓子パン・プリン・ゼリー・ジュース類は避けて下さい。



バスケット・手作り袋

お弁当のセット

(男の子の場合)

5. 給食について

- ・コップ袋（必要以上に大きな袋は避けて下さい）にコップ・ナフキン・箸・歯ブラシを持たせて下さい。（メニューに応じて箸、スプーン、フォークのいずれかを持たせて下さい）
- ・毎月献立をお知らせ致します。



コップ袋



給食のセット

(女の子の場合)

6. おやつについて

- ・コップとナフキンと歯ブラシをコップ袋に入れてお持たせ下さい。（歯磨き粉は不要です）
食前・食後のうがいや歯磨きを幼稚園で行っています。ご家庭でも同様にさせて下さい。

7. 入園までに準備して頂きたいもの

- ・お道具箱が入る大きさの手提げ袋で（29×39cm）、お母さんお手製のもの・市販のものいずれでも結構です。
- ・白靴（上靴）入れ。卒園まで使いますので、靴のサイズが大きくなってもいいように、多少大き目のものを準備して下さい。



手提げ袋・白靴入れ

8. その他

- ・カバンの中はいつも清潔に、おもちゃ等園で使用しないものは持たせないようにして下さい。
- ・バスケット・カバンの飾りはつけないで下さい（但し、レディネス・年少のお子様で自分の名前が読めないお子様のみ、目印となるものを1個以内の範囲でつけることは出来ます）
- ・夏に向かっては十分な睡眠と食事をきちんと採り、栄養のバランスを考えた食生活を心がけて下さい。特に、レディネス・年少組のお子様は帰宅しましたら出来るだけお昼寝をするように、お母様から気を付けてあげて下さい。



男女冬服

男女夏服



男児ベスト
女児ジャンパースカート

男女セーター

夏冬季体操服

交通安全規則

1. 送迎時バス時刻表の5分前にバス停に来て下さい。
2. 登園バスで所定の時間が15分過ぎてもバスが来ない場合は園まで送って下さい。
3. 欠席の場合はバス停の責任者の方に連絡して下さい。バス停が一人の場合は、前のバス停の責任者の方に連絡して下さい。二日以上引き続き欠席される場合もその旨きちんと連絡して下さい。担任には書面で届け出て下さい。
4. バス待ちの時間中他の車に注意し、また、通行人の迷惑にならぬように心がけて下さい。
5. バス停での先生へのお話し掛けはご遠慮下さい。必要なことがありましたら書面にてお願いいたします。
6. 送迎の際、小さな子供さんがバスに近づいてくることがありますのでご注意下さい。
7. バスの直前・直後の横断は絶対に止めて下さい。
8. 各バス停の責任者の方は、登園時必ず係の先生に出欠をご報告下さい。
9. バスコースのバッヂは制服の左肩に取り付けて下さい。
10. 送迎時、傘、カッパはバス停までとし、バス内へ持ち込まぬこと。
11. バスに乗る時は必ず並んで待っていて下さい。先生が降りたら、まず朝の挨拶をみんなで致しましょう。
12. 園が「バス停」として指定させていただいている場所の多くは、歩道、他人のお家の前、店舗の前、公共施設の前等であります。お子様の安全確保が第一ではありますが、通行人、店舗に入りする人、公共施設の利用者の方々の邪魔にならないよう、公衆道德には十分お気を付け下さい。
13. バスから降りましたお母さんと手をつないで下さい。全員が降り終わったらみんなで「さようなら」の挨拶を致しましょう。バスが完全にその場から離れるまで動かないで下さい。
14. バスを降りた時点で、お子様の安全管理は保護者の方に委ねられます。事故のないよう十分ご注意下さい。
15. 朝、指定のバス停で乗り遅れた場合は、園まで送っていただきます。次のバス停での乗車はできません。
16. 降園時、バス停のお迎えがない場合、お子様は園まで連れて帰りますので園までお迎えいただきます。
17. 登降園とも、指定のバス停で乗降しなかった場合、遅刻、早退になります。又、遅刻、早退3回につき、欠席1回となります。

18. 園庭内への車輌の乗り入れは、いかなる車輌も禁止です。駐車場に必ず整然と駐車していただきます。（南門北門付近に駐車しないで下さい）
19. 園付近の幹線道路はすべて駐車禁止となっていますので絶対に守って下さい。
20. バス停の変更は、転居以外の理由においては、原則として、認めておりません。やむを得ない事情で変更される場合は、必ず書面にて担任までお申し出下さい。当日のお電話での連絡は受付致しません。
21. 交通安全に関するご意見ご要望等がございましたら、各バスコース担当職員に書面にてお申し出下さい。
22. 緊急連絡が入った時は連絡文だけを読んで速やかに次の人にまわして下さい。間違って伝わる場合がありますので余分な言葉は入れずに文だけを読むことをお守り下さい。

警報時の措置

※午前7時の時点で、暴風警報が発令されている場合は、休園になります。

※雪降りについて、今迄の例から大雪でなくても交通事情が大幅に影響されます。この件に関しては、その都度お知らせ致します。

以上

学校法人 聖華学園
マリア・モンテッソーリ幼稚園



Maria Montessori Kindergarten